

2019年5月29日
イオン北海道株式会社

6月は環境月間。イオンはお客さまとともに、豊かな環境を未来へつなぎます

「環境の日」に合わせ、全国44カ所で イオン チアーズクラブの子どもたちが河川の水質調査を実施

イオン北海道株式会社は、6月2日(日)と6月9日(日)、全国のイオン店舗を拠点として地域で環境活動に取り組むイオン チアーズクラブの活動の一環として、全国水環境マップ実行委員会が実施する「身近な水環境の全国一斉調査」に参加し、店舗近隣の河川の水質調査を行います。

2004年に始まった同調査には、毎年6月5日の「環境の日」に合わせ、全国の市民団体や学校などが参加しています。イオン チアーズクラブは2016年から同調査に参加しており、4回目の参加となる今回は、活動拠点としている店舗周辺に河川がある全国44クラブの約480名のメンバーが参加します。北海道においては、店舗の周辺に河川がある「イオンスーパーセンター三笠店」と「イオン湯川店」のイオン チアーズクラブのメンバーが4年続けて参加します。所定の調査キットを使用して水質汚濁の度合いなどを計測し、身近な水環境について学ぶとともに、魚や水生昆虫の生息地である河川への理解を深めます。調査結果は全国水環境マップ実行委員会が作成するマップとして公表され、水環境の変化やその要因の把握に役立てられるとともに、水質改善や水辺の環境整備などの活動につながることを期待されます。

また、本年は、同調査への参加に合わせ、水環境保全に向けた具体的アクションとして、環境省などが推進する「海ごみゼロウィーク」※に賛同し、河川の清掃活動を行い、家庭から出た生活ごみが川から海へと流れ、水環境を汚していることなどを学びます。

イオンはこれからも、次代を担う子どもたちの「夢のある未来」の実現に向けて、様々な環境活動に取り組んでまいります。

【北海道地区イオン チアーズクラブによる「身近な水環境の全国一斉調査」について】

<イオンスーパーセンター三笠店>

日程：2019年6月2日(日)
11時00分～11時45分(予定)
河川名：三笠市 幾春別川

<イオン湯川店>

日程：2019年6月9日(日)
13時30分～14時45分(予定)
河川名：函館市 松倉川

<過去の調査の様子>



測定項目：気温、水温、COD（化学的酸素要求量：水質汚濁の指標の一つ）など
備考：調査結果は、全国水環境マップ実行委員会が作成するマップの資料として活用されます。

※ 環境省などの推進により、産官学民が一体となり日本から世界に発信できる海洋ごみ対策のモデルとして5月30日(ごみゼロの日)～6月8日(世界海洋デー)前後までを「海ごみゼロウィーク」と定め、海洋ごみ削減のため全国一斉清掃活動を共同で実施します。

ご参考

■「身近な水環境の全国一斉調査」について

1980年代半ばの河川や水辺などの水環境の保全や修復に関する地域住民の意識が高まり、各地で水質調査が行われました。その後、全国で統一された水質調査手法が求められ、2004年に各地の市民団体が参画し、全国水環境マップ実行委員会が設置され、以来毎年調査が行われています。

■イオン チアーズクラブについて

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ※の支援により、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちを対象に、環境に関する学習や体験の場を提供しています。地域の子どもたちが月に1回程度集まり、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、環境をテーマにさまざまな活動に取り組んでいます。2019年度のテーマは「太陽」です。

イオン北海道のイオン チアーズクラブは、「イオン」「イオンスーパーセンター」全40店舗で発足しており、イオン チアーズクラブメンバーは約530名、メンバーをサポートするコーディネーター(イオン北海道従業員)は約230名で運営しています。

※公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、「お客さまからいただいた利益を社会のために役立てる」という想いのもと、1989年に設立されました。以来、イオングループの主要企業の税引前利益1%の寄付をもとに、社会貢献活動を行っています。2015年に公益財団法人へ移行し、「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」に資する事業を3つの柱として活動しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 総務部広報・IR 佐藤・山崎 電話：011-865-9111